



広 報

# まぐべつ

—No 300—

# 新しい年 昭和52年を迎えて



町議会議長 山田 栄



町長 大石 忠夫

あけましておめでとうございます。新しい年、昭和五十二年の春を、皆様とともに、お迎え出来ましたことを心からお喜び申し上げます。

過ぎ去った昭和五十一年は皆様にとつて、また町にとつても大変な年でありました。春以来の異常天候によって小豆、水稻が大きな打撃をうけ、また、昭和四十八年の石油ショックから派生した不景気の波は、いまだに去らず、皆さんも生活の防衛にご苦勞な毎日であったことと思います。

しかし、人生は種々の出来ごとを克服することによって人格が形成されるものであり、皆様におかれましてはいろんな意味において、大きく成長された昭和五十一年であったと思います。

昨年は私たちの住む幕別町も開基八十年を迎えました。今日の発展は多くの先人の筆舌につくしがたい苦勞の結実であり、決して自然に発展をみたわけではありません。私たちは、これら先人の苦勞に感謝し、これからの幕別の発展のために一万九千の皆さんとともに努力してまいりたいと考えております。

さて、町政の目的とするところは町民の皆さん全員が健康で明るい毎日をごすことにあります。社会福祉の見直し論も出ておりますが、町と町議会が一致協力のもと、本町の社会福祉は絶対に後退させず、更に前進してまいりたいと思っております。

ことしも前年にもまして、いろいろな困難が予想されております。だが、新しい年昭和五十二年は、いまだ未知の世界であるだけに無限の可能性を秘めております。皆さんの更に一層の努力を期待するとともに、より良い町政を推進いたすため、皆さんのご協力を切にお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

例年、元旦に町民のみなさんへ町長と町議会議長名で年賀状をお届けしていましたが、本年から廃止させていただきます。これは、新生活運動の一環（虚礼廃止）として行なうものです。広報紙上で失礼とは思いますが、昨年中みなさんから寄せられた町政に対するご協力とご指導にお礼を申し上げ、本年も変わらぬご支援をお願いいたします。

表紙のことは 今月号の表紙は、おとおひでおさんに掲いでいただきました「防風林の朝」 おおとさんは全道美術協会で知事賞、道展入選三回、独立美術協会に七回入選し、昨年の文化の日に幕別町文化奨励賞を受賞しています。現住所は札内春日町。

# 昭和52年度の町政は、

## 四つの柱を中心に

昭和四十八年秋の石油危機を契機とする経済基調の変化により景気は大巾に後退、近年にいたって景気は徐々に回復してきていますが、かつてのような景気は、とうてい望むことは出来ません。

このような景気のなかにあつて当然のことながら地方財政は極めて厳しい現実に立たされております。しかし、町政の後退はゆるされず、少ない予算を有効に使い、町民の望む施策を推進いたします。

昭和五十二年の重点施策は、総合計画後期五か年計画にもとずき、昭和五十一年度を引きつづき「生活環境の整備」(社会福祉の充実)、「教育文化の推進」(産業の振興)の四点となっております。四つの重点施策の内容は次の通りです。

### 生活環境の整備

■上下水道事業、土地区画整理事業の計画的推進 ■生活関連道路、橋梁の整備 ■公営住宅など住宅の建設と住環境の整備 ■公



きれいで豊かな水を供給(上水道)

園、緑地など生活環境の整備 ■交通安全、防犯、防災対策の推進

昭和五十一年度から事業を開始しました下水道事業は年次計画にもとずいて事業を推進しますが、本年は処理場の地下施設と管渠(一部分)のま

い埋工事を計画しています。

また、土地区画整理事業は、事業実施のための事業調査を実施する予定です。このほか明野地区に造成する記念林公園も事業に着手します。



老人スポーツ大会での楽しいひとコマ

### 社会福祉の充実

■児童福祉施策の推進 ■老人生きがい施策の推進 ■母子、身障者などの福祉の増進 ■低所得者援護対策の強化 ■保健活動と疾病予防対策の推進

「福祉見直し」の論議がなされてい

ますが、本町では福祉の後退はせず、

施策の前進につとめます。

また、物質的な援助のみでなく精神的なことにも意をもちいていきます。

このため、各種の年金や見舞金の支給、援助対策をすすめるとともに、町民全員が健康で明るい毎日をすごすことが出来るよう健康管理のための施策を推進します。

### 産業の振興

■農用地基盤整備事業、農業振興事業の推進 ■産業用道路、橋梁の計画的整備 ■商工業振興対策、中小企業対策の推進 ■勤労者福祉対策の推進

本町の基幹産業である農業



▲気候に左右されずに健全経営のできる農業を

が気候に左右されずに健全経営出来るよう、基盤整備などの事業を推進するとともに、産業用道路、橋梁の整備を計画的に実施します。

このほか、町内の商工業にたいし低利の経営資金の融資や労働力の需給調整をすすめる、また、働く方々の福祉対策を推進します。

### 教育文化の推進

■義務教育施設の計画的整備 ■教育設備の充実 ■社会教育活動の推進 ■スポーツ、文化活動の振興

昨年八月に着工した幕別小

学校統合校舎は、ことしの工



▲昭和53年開校をめざし工事が進む幕別小統合校舎

事で校舎の部分は完成し、明年の新学期から開校します。

また、古舞小学校、白人第二小学校の新築も、早期に工事を実施すべく計画をすすめます。

このほか、生涯教育と言われたい社会教育の推進や各種スポーツ、文化活動の振興のため努力いたします。

# 幕別高校

## 普通科が一間口増 今後は環境整備の運動を

通科一間口（定員四十五名）の幕別高等学校に、更に普通科一間口（定員四十五名）が増えることになり、普通科進学希望者にとつてたいへん喜しい春となりました。

幕別高等学校は昭和四十年に道立の実業高等学校として発足しましたが、普通科進学希望者の増加から、地元の高校に普通科を、と昭和四十九年に幕別高等学校普通科新設父母の会が結成され、町議会にも請願が出されました。

町では五十年七月に町内の各機関、団体の代表者からなる幕別高等学校普通科新設促進期成会を設け、普通科二間口新設を目標に運動を続けた結果、この年は商業科を普通科に転科と決定、五十一年春から普通科生徒を募集しました。その後普通科を二間口とするよう運動をおこない、今回、普通

科一間口増が決定したものです。なお、促進期成会では、最大の目標が達成されましたが、今後は学校の増築、環境の整備などについて努力することにしております。



間口が増え、普通科入学希望の高校生には、うれしい春に。

### 農業経営移譲

#### 褒賞伝達式を開催

農業経営の現役時代に、田畑のいつさいを後継者に譲った際、農林大臣から贈られる農業経営移譲者褒賞状および銀盃の伝達式が、伝このほど役場応接室で開催されました。（写真下）

褒賞対象者は大正五年一月一日以前に生れた経営主が満六十五歳に達する前に経営を移譲した方である。今回の該当者は次の八名で、大石町長からそれぞれ伝達されました（カッコ内は後継者氏名）

- 迎見徳明（政孝）、山田久一（孜）、田中実（文夫）、藤川捨吉（延男）、泉一藏（和雄）
- 飛田正男（稔章）、小山松高（喜徳）、山田昇（信子）

### 赤ちゃんクラブ

## 創立20周年むかえる



20周年を記念して演芸会も開かれました。

十一月二十七日、町民会館で赤ちゃんクラブ（中村美智子会長）の創立二十周年記念式が行なわれ、会員や来賓あわせて約三百名が集まりました。

表彰を、保健婦と指導医師のみなさんには町長から感謝状がそれぞれ贈られました。午後からは、芸能発表会も行なわれ、各支部ごとに母と子の合唱や踊りが披露され、会場を埋めた参加者から盛んな拍手がおくられました。司会から踊りの振り付けまですべてお母さんたちによるこの発表会、最後まで明るい空気につつまれました。

また、手芸品・おやつショーと衛生展示会も開かれ、多くのお母さんたちが足を止め、見入っています。

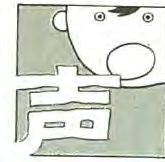
### 賀正

#### 幕別町農業委員会委員

- |     |         |
|-----|---------|
| 会 長 | 中 寺 常次郎 |
| 会 員 | 山 中 甚三  |
| 委 員 | 佐 藤 忠幸  |
|     | 佐 伯 誠吉  |
|     | 砂 田 秋夫  |
|     | 伊 東 吉男  |
|     | 森 脇 治安  |
|     | 日 野 朝実  |
|     | 牧 野 朝実  |
|     | 中 島 甚雄  |
|     | 高 橋 忠雄  |
|     | 上 原 忠雄  |
|     | 六 郎 田 勇 |
|     | 難 波 春男  |
|     | 森 脇 正己  |
|     | 寺 林 幸雄  |
|     | 西 田 利夫  |
|     | 片 山 利光  |
|     | 廻 淵 利光  |
|     | 富 谷 晴一  |
|     | 鈴 木 良秋  |
|     | 富 谷 政男  |
|     | 千 葉 清見  |



# 下水道事業 — 私はこう思う



自然とくらしを守る下水道事業は、十六年の年月と七十五億円の巨費を投じて行なわれる事業です（広報八十一月号に掲載）。この事業に対する「声」が寄せられましたので、さっそく紙面に登場してもらいました。

## 環境汚染の防止のために



関口 茂男  
幸町（国鉄職員）  
広報紙の下水道シリーズを通して本町のこの事業にかける

積極的な姿勢がよく理解できて、住民の一人として意を強くした次第です。私も職場における公害防止の運動を続けている体験から環境汚染について考察の一端をのべ本事業の促進を心から待望するものです。

特異な事例を除き全国的に、どの地域でも問題となっている公害を大別すると、水質汚染、汚濁、土壌汚染、大気汚染などですが、これら環境汚染は徐々に浸透、拡散しており、ある限界に達すると人為的に原状に復することは至難であると言われております。

先頃WHO（世界保健機構）が警告してりましたが、発ガン性物質をはじめとして遺伝に悪影響をもたらすものなど現在判明しているものでも六十種以上であり、更に恐しいのは研究の結果を待たなければ判明しない未知の物質が大量に存在しているらしいことです。

また、物質を重視する一例として、大気中の粉塵など従来は粒子の角質の大きさが問われていたが人体にとって最も警戒すべきは、それがどのような物質であるかと言ふことだそうす。

有害物質の人体への経路として①大気②農産物及びこれらを食する動物の問題③水産物④蚊、蠅、細菌などからの運搬などが考えら

れますが、特に問題なのは汚染された食物（特に米、魚、肉など）には、その物質が濃縮されている場合が多いと言われる点です。

従来、ほとんどの家庭からの生活排水や工場などからの工業排水の多くは未処理のまま貯溜、沈澱方式、側溝へのタレ流しなどですが、これがため合成洗剤、農薬、油脂類などが、それぞれ大地に浸透、拡散、あるいは河川に流入しています。また地表にまき散らされたものは粉塵となって大気中に混入しております。

大古から自然界の物質は程よく調和がとれておりましたし、地上に生あるものは必ず土に還元され今日まで保たれてきました。この生命をはぐくむ自然を私達は大切に守らなければなりませんし、当然のことながら私達の保健衛生の問題も、このことを分離しては考えられません。

公害、環境汚染を防止する、いくつかの対策のなかで、下水道の占める役割は大なるものがありま

すが、なにしろ莫大な費用をとまないと。高福祉に高負担は避けられないとも言われております。下水道も例外ではなさそうですが、町民の合意を得て、この大事業完成の一日も早からんことを願うものです。

## 受益者の合意を十分に



八十住一男  
旭町（会社役員）  
幕別の町も誕生以来八十年を経過し、駅前にな街も立派な市街地となった。

また、町内各地に住宅団地が、水道も二十数年前に完成、砂利道も快適なアスファルト舗装となった。

人々の生活も変り、住居も良くなったが、家々の片すみには、開拓時代と同じものが現在も、そのままになっているのは不思議なことである。

汚水処理は莫大な費用と住民の協力がなければ、その事業は完成しないが、我が町にも年次計画で下水道工事がはじまった。喜ばしいことではあるが、また出費が……。

文化生活とは金のかかるもの、と言ってしまうと、それまでがいきさか心が重いものがあるのは私一人だけではないだろう。

工事費、使用料、管理費、耐用年数などを説明会で、よく聞く必要があるし、設備、施設や型式などもメーカーにより差があるかもしれない。受益者は格安で便利にしても管理費が少額で永く使えるものを希望する。

各戸に取付ける設備器具の展示説明会などを是非とも実施してほしいことのひとつである。

受益者の了解を得ながら、大業である下水道事業を推進し、自然を破壊することのない、住みよい美しい郷土・幕別を、いつまでも子に孫に引きつぎたいものである。

## 職業案内

▼佐藤木材工業（株）——割箸製造臨時工女三名・年齢不問  
▼十勝山山電器（株）——常雇男一名・五十五歳以上の者・自動車運転免許所持者者▼松木商店——雑穀選別工女十名・年齢不問  
▼西尾商店

十勝工場——常雇工男女二名・年齢二十五歳—三十五歳位まで、臨時工男一名・年齢不問  
▼北海道セイカン種——常雇工男二名。年齢不問

働きたい方は各企業が役場町民課労政係におたずねください。この欄に掲載希望の企業は、同じく労政係に連絡してください。

## 証明代理人は印鑑委任状を

印鑑証明書は町の条例にもとずき交付事務をす、めておりますがまだ、ご存知ない方もおりますので、お知らせいたします。

■印鑑証明書は本人でなければ

交付されません。

■やむを得ない事情で本人が役場に来ることの出来ない場合は必ず代理人の方に委任状を持参させてください。委任状には五十円の印紙と割印が必要

要です。

なお、印鑑登録および改印の場合も同様です。

# 未来に期待する子どもたち

6 駒  
島小  
・  
9  
人  
の  
仲  
間

駒島小学校六年、九人の子ども  
たちが夢みる幕別の未来——大人  
の目からは忘れていたような、新  
鮮な発想があります。実現不可  
とすぐ結論づけてしまいがちな大  
人と違って、子どもたちは果てし  
ない夢と可能性を持っています。

私の愛する町、それは、私が大人になつても、おばあちゃんになつても、ふる里になる幕別町です。将来は、私達の学校のように、小さな学校をもっと大きくし、ろう下には、あつさりセンチメートルもあるじゅうたんをびっしりひいてあり、水道は冬になつてもしぼれなく、お湯が出て、体育館は今より数倍大きく、ゆかは、やわらかいものでできていて、いつころんでもだいじょうぶになっていて、バスケットなどボールを使う時は、リモコン操作でたたまれて、かたずいてしまうようになっているのです。学校の休みの日は3日もあり、学校へ行く日も4日です。もし、これが実現しなくとも、公害、火災、交通事故のない、自然に満ちあふれた町をめざし、努力していけば、きっとよい町になるでしょう。

小山 めぐみ

別町は発展し  
と幕別市にな  
幕別町がます  
なったら今の  
リートとかベ  
かにはとても  
ットをひき、  
ストーブはス  
使って児童が  
すばらしい学  
事がある。そ  
道を、もった  
な、ほそうに  
だけは、北海  
いよう約束し  
齊藤 篤志



現在の幕別は、農業がとても発達しているしかし、何年後かには、この幕別も工場が立ち並び全国でも有名なところになるかもしれない。しかし、工場から出る廃液などで川はよごれはて、魚も住むことのできないようになるかもしれない。それだけでなく、農家でよく使われる農薬を川にながしたりして、川をよごす。僕の考えは何年後かには、工場から出る廃液は、もとの水にもどす設備。農薬を川に流してしまうことを、毎年、毎年よくテレビのニュースを聞くが、みんな自分の不注意だという。だから僕は、不注意のない、保証できるような「農業ロボット」にまかせ人間は、ボタンの操作、これで、川の汚れを防ぐことができる。

中村 啓光

私は、今ごろになると道路は雪がつるつるになってとてもあぶなく思います。私たちの生活と深いつながりをもつ道路、それだけに安全になったら良いと思います。私はそこで道路のはじを10センチばかり上げて、そこから暖かい風がきて、雪をとかしてしまうのです。そして道路を上下2段にするのです。上は人間、下は車というようにし、下は道路を2本にし一方通行にするのです。除雪の心配がなくなるのです。また、このようなことを行い、そして、人々がいつそう注意すれば、ぜったいと言ってよいほど交通事故を防げると思っています。そして、はい気ガスの出ない電気自動車を使うと、ますます良いでしょう。公害が、いっぺんに減ると思っています。

新田 裕美

ぼくは、未来の幕別に大きなゆめがあります。それは、農業です。天候で左右されない農業にするのです。晴れの日がつづき、かんばつにみまわれたり、雨ばかりつづいて、根ぐされしたことは、一度や二度ではありません。未来だと、ビニールハウスで畑全体をおおって、天候に左右されないのです。そしてコンピューターが自動的に始動しますので、人の手は、まったく使用しません。それから農道を全部、ほそうし、どこにでも簡単に行けます。車は、はい気ガスのでない電気です。これで、公害が、ほぼなくなるでしょう。こういうことは、何十年後か、何百年後に、ぼくたちの手で、実現させてみたい。

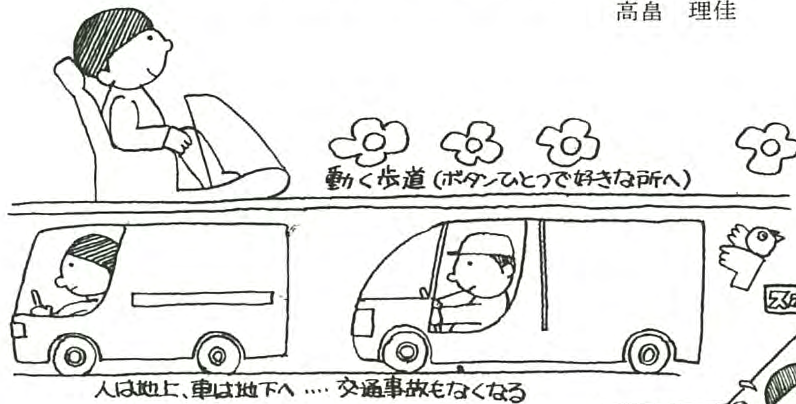
佐藤 雅典

しい自然がある。けれども、住宅や工場などの自然をこわす敵がある。自然は工場などの敵と戦っている。はかいされてゆく、自然がいっしょうけんめい、戦っている。でも人間が、敵の味方をしている。しかも、それを作ったのは人間だ。自然をはかいしているのは動物でもない、山でもない、川でもない、人間が工場を、つくり、はかいしている。人間が、一番わるい。そして、私達は、その工場で作ったものを、たくさん使用している。着ている服、食品、テレビ、車、いまは、のみ水、米が、工場で清潔にされて、私達のもとへくる。もし工場がなくなれば、私達は困るだろう。でも、自然が破かいされるなら、工場など、なくなってもいいと思う。人間がすみよく、みんなが働き、豊かな心と、やさしさを忘れず、力を合わせ、幕別全体に楽しさと、やさしさがあればいい。これが私の願いです。

高田 まゆみ

私の未来の幕別への一番の願いは、道路の改良です。今年の夏も一年生の女の子が大型トラックにひかれて死亡するという事故がありました。こんなおそろしいことをなくするために、人と自動車と同じ道路をいっしょに通るのではなく、道路を2段にして、上は自動車、下は人間というようにしたい。人間の通る道路は、人間が歩かなくてもいいように一人一人がいすにすわって、スイッチひとつで思った所に行け、自由に乗りおりできる。でも、全部機械まかせでは人間のためになりません。人間の体力がおとろえてしまわないように、「町営町民スポーツセンター」などを作って、町民全部が、毎日通って体力をつけるのです。そして、しらない人と、お友だちになって、どんどん、お友だちをふやすのです。そして、これで体力の心配はなくなるわけだし、体力がなくて病気になる人もいなくなるだろうし、気持ちのよい楽しい幕別町になるのではないのでしょうか。

高畠 理佳



僕は、車は排気ガスも出ないし交通事故もない車を、造りあげたい。汽車は、音もなかったせもしないようにしたい。機械化が発展したら、空が飛べる車ができると思っている。冬の道路は、雪が積ると、自動的に雪がとけるのです。学校のゆかは、とてもぶあついじゅうたんをつかい、ストーブは、電熱だんぼうにします。教室で、すこしぐらいあばれてもだいじょうぶ。僕は、一番考えているのは、これからの自然は、幕別にも多いが、幕別だけでなく日本的にまもっていきたいと思います。将来の幕別は、僕がしょっていかなければならないのだから、がんばり努力をし生活していきたい。

長崎 克己

僕が大きくなったら、今っているのでしょうか。もしかすっているかもしれません。よますよくなるのです。幕別町僕らの校舎が板でなく、コンに暖かい断熱材をつかって、すばらしいふわふわしたカー足のうらがポカポカしてくるチームをつかって、机は鉄製勉強を好むような設備を整え校になる。僕は最後に言いたれは、今僕たちが通学して発達したら、道という道をみなってほしい。それに自然街道独特な物なので、はかいしてください。



僕は、幕別町の未来、このようになってほしいと理想をもっている。第1には、農機が発達して、作物が成長するための条件をくする。たとえば、天候を自由にかえて、ノ口的に雨を降らせたり、雨が降りすぎたら、透明な絶対われないガラスを畑の空いつばいにはりめぐらすだろう。第2に、すまいの発達で、絶対、熱をにがさないし、かべは薄くても震度20ぐらいまでの地震にたえられるもできるだろう。家の中では、ほとんどボタンの操作になる。たとえば、自分で料理を作るのではなくボタンの操作で自動的に出てきたり、リモコンの操作でテレビやドアを動かすだろう。しかし、こういうような生活だけでは、よい生活とはいえない、人間が、親ですなおで、よい生活といえるのだろう。

高田 敏章



## 有権者数と投票率 (投票所別)

投票所	有権者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計
幕別町役場	743	834	1,577	89.77	90.41	90.11
青少年会館	463	481	944	89.85	90.44	90.15
鉄南近隣センター	397	436	833	86.15	88.07	87.15
旭町近隣センター	492	536	1,028	89.84	88.25	89.01
新川近隣センター	51	57	108	92.16	96.49	94.44
大豊小学校	53	54	107	92.45	90.74	91.59
軍岡会館	59	70	129	96.61	97.14	96.90
猿別近隣センター	60	63	123	81.67	92.06	86.99
相川小学校	147	140	287	90.48	95.71	93.03
千住西近隣センター	91	104	195	89.01	87.50	88.21
稲志別近隣センター	83	72	155	89.16	90.28	89.68
札内福祉センター	953	1,070	2,023	84.26	85.79	85.07
あかはや近隣センター	847	939	1,786	87.25	85.94	86.56
札内新北近隣センター	660	695	1,355	88.48	75.97	82.07
途別公民館	135	151	286	94.81	91.39	93.01
日新公民館	80	84	164	93.75	86.90	90.24
古舞公民館	119	127	246	94.96	94.49	94.72
豊岡会館	50	47	97	92.00	80.85	86.60
西猿別小学校	49	55	104	95.92	92.73	94.23
新和公民館	77	72	149	88.31	93.06	90.60
南勢近隣センター	61	72	133	98.36	97.22	97.74
糠内公民館	188	198	386	95.21	95.45	95.34
明倫近隣センター	65	73	138	96.92	94.52	95.65
美川近隣センター	57	56	113	100.00	98.21	99.12
中里小学校	64	62	126	95.31	93.55	94.44
駒島公民館	149	159	308	95.30	93.08	94.16
計	6,193	6,707	12,900	89.17	87.89	88.50



よりよい政治をと、一票を投じる—古舞投票所で

衆議院議員総選挙と最高裁判所  
裁判官国民審査は十二月五日に実  
施され即日開票が町民会館で行  
なわれ、それぞれの得票数が決

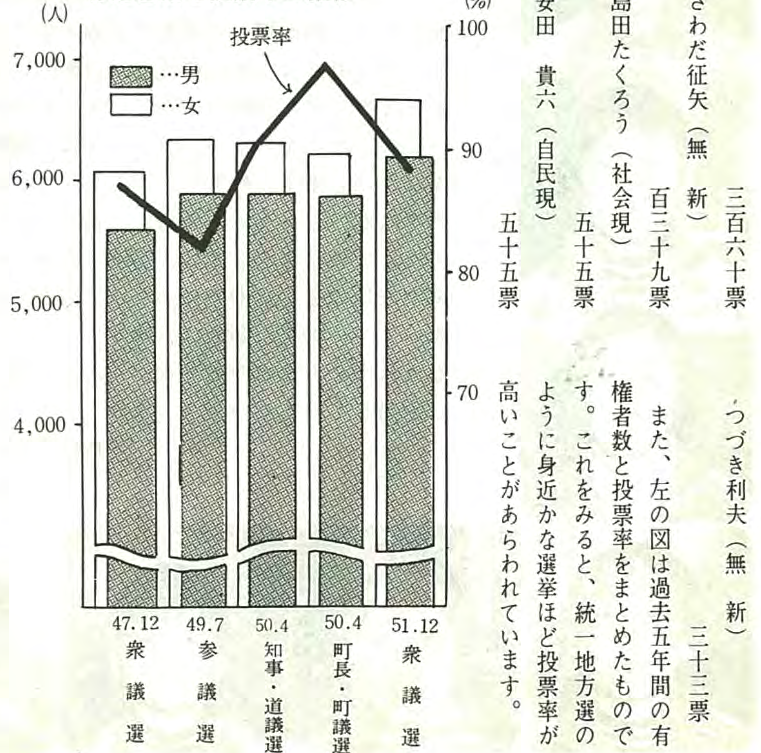
### 衆議選・国民審査

## 投票率、前回(1247年)を上回る

まりました。  
本町の投票率は八八・五〇割で  
すが、投票所別の有権者数と投票  
率は左の表をご覧ください。  
今回の選挙では、本町の有権者  
は一万二千九百名で、うち有効投  
票は一万三千三百六十七票、無効投  
票は五十票でした。なお、無効投  
票の内訳は白紙が二十二票、候補  
者以外の氏名を記入したものの十票、  
単に雑事を記入したものの十二票な  
どとなっています。

各候補の得票数は次のとおりで  
すが、本町から立起した美濃政市  
候補は四度目の当選となりました。  
みの 政市 (社会現) 六千二百五十票  
中川 一郎 (自民現) 千八百十六票  
本名 武 (自民現) 千八百十四票  
みずおち恒彦 (共産新) 七百四十五票  
岡田 利春 (社会元)

有権者数と投票率の推移



さわだ征矢 (無新) 三百六十票  
つづき利夫 (無新) 三十三票  
島田たくろう (社会現) 百三十九票  
また、左の図は過去五年間の有  
権者数と投票率をまとめたもので  
す。これを見ると、統一地方選の  
ように身近かな選挙ほど投票率が  
高いことがあらわれています。

### 記録映画が完成

#### 一月下旬に映写会

開基八十年の記念事業のひとつ  
として記録映画をつくることにな  
り、四月から撮影がつづけられて  
いきましたが、十二月二十日、「豊  
かなる大地・まくべつの詩」とい  
う四十分の十六ミリカラー映画と  
してできあがりしました。  
内容は、幕別の歴史、農業をは  
めとした産業の紹介、町の未来  
を担う子どもたちの教育、地域の  
さまざまな活動を通しての、人と  
人とのつながり、そして町政がど  
のように進められているかが収録  
されています。一月下旬にはみな  
さんに見ていただくために映写会  
を予定しています。このほか各公  
区の会合の席上など、ご希望があ  
れば上映しますので、お気軽に役  
場町民課に連絡してください。

お酒を飲む機会がふえます。  
**飲んだら車はお休みですよ。**



# 夫と生別して母子家庭に なったとき

## 児童扶養手当がもらえます。

父母の離婚などで、父と別れて生活している子どもがいる母子家庭では、子どもを育てるのに、収入が少なかったり、費用がかかったりしてたいへんです。

そこで、父が亡くなったか、状態にある子どもを育てている母は児童扶養手当をもらえます。子どもの年齢は、義務教育終了前にかざられています。ただし、子どもが重度の心身障害児である場合は二十歳未満までもらえます。また母がいなかったり、母が育てていないときは、子どもといっしょに生活していてその子どもを育てている人がもらえます。

- (1) 父母が離婚したとき
- (2) 父が死亡したとき
- (3) 父が事故や病気で一般的な労働力に欠けていたり、常時だれかの介護を必要とする状態（身体障害者手帳一〜二級程度）にあるとき
- (4) 父の生死が明らかでないとき
- (5) 父に一年以上遺棄されているとき

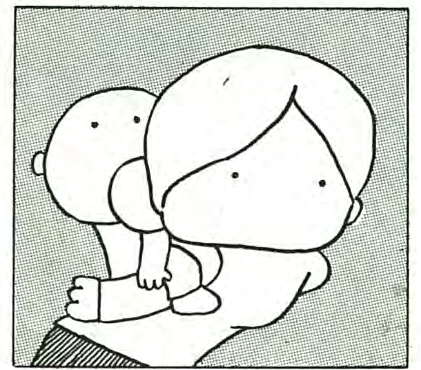
(6) 父が一年以上拘禁されているとき

(7) 結婚によらないで生まれ、父が認知していないとき

以上のような子どもを育てている母が児童扶養手当がもらえるわけですが、実際には父が死亡した母子家庭の場合は、公的年金の遺族年金、労災の遺族補償年金、国民年金の母子年金、母子福祉年金

などをもらっています。このように、子どもまたは母（または養育者）が公的年金を受けているときは受けられません。ただし、老齢福祉年金、障害福祉年金はかまいません。

児童扶養手当の額は子どもの数によって決められています。  
○ 児童一人の場合  
……一七、六〇〇円



- 児童二人の場合  
……一九、六〇〇円
- 児童三人目以降は一人につき四百円が加算されます。

### 手続きは

役場民生課にある児童扶養手当認定請求書に必要事項を記入し、世帯全員の住民票写しと所得税の証明書を添えて提出してください。請求書を提出したのち、北海道知事から認定の通知がきます。その通知を役場民生課へお持ちいただくと、児童扶養手当証書をお渡しします。

この証書をもって、あらかじめ決めておいた郵便局から児童扶養手当を、一月、五月、九月に、それぞれの月の前月分までまとめて受けとることになります。

なければならぬとともに、身体障害者の雇用について著しく消極的な事業主については、その旨を公表する制度が設けられました。

## 就職を希望する 身体障害者の方へ

身体障害者雇用促進法が改正され、昭和五十五年十月一日から施行されています。

機関の種類	雇用率
純粋の民間事業主	百分の一・五
一定の特殊法人	百分の一・八
国等の非現業機関	百分の一・九
国等の現業機関	百分の一・八

### (2) 身体障害者雇用納付金制度の創設

雇用率未達成の事業主（当分の

間、常用労働者三百人を超える規模に限る）は、毎年、未達成の人数に応じて身体障害者雇用納付金（月額三万円）を納付することが義務づけられました。納付金からは、雇用率を超えて身体障害者を雇用する事業主に対しては調整金報奨金などの形で支給されます。

身体障害者の職業紹介は公共職業安定所を中心として行なっています。安定所では身体障害者が求職の申し込みを行なうと、特別の求職登録票に障害の状況、希望職種などを記入し、これに基づいて能力を最も發揮しやすい職場をもつ

た事業所に紹介することになっていきます。これは精神薄弱者についても全く同じです。

したがって、就職の意志がある場合には、まず、公共職業安定所に求職申し込み（求職登録）していただくことが必要です。もよりの公共職業安定所に早い機会にお出かけください。

## 迎春

### 幕別町議会

- 議長 山田 栄
- 副議長 中寺 常次郎
- 議員 籠 治雄
- 議員 八十島 宗正
- 議員 逢坂 又市
- 議員 国枝 光明

- 議員 通利 夫
- 議員 利 善一
- 議員 吉田 正
- 議員 小前 川
- 議員 細川 藤
- 議員 加藤 山
- 議員 高崎 橋
- 議員 稲毛 空
- 議員 清 茂
- 議員 叶 起一
- 議員 千 須
- 議員 葉 幸
- 議員 千 利
- 議員 須 雄
- 議員 長 崎
- 議員 岸 上
- 議員 久 保
- 議員 森 脇
- 議員 吉 村
- 議員 伏 屋
- 議員 折 笠
- 議員 児 茂
- 議員 清 起
- 議員 清 幸
- 議員 清 利
- 議員 清 雄
- 議員 清 実
- 議員 清 仁
- 議員 清 一
- 議員 清 徳
- 議員 清 隆
- 議員 清 要

## 団員募集のおしらせ

今シーズンの少年団員を募集しますので、入団希望者は申し込んでください。

- ▶ 入団資格…小・中学生まで
- ▶ 種目…①ジャンプ  
②距離スキー
- ▶ 連絡先…小川義男

(札内中央町)

☎(札内) 2420



生活の中に軽い運動を

## 早起きをして体操

⑤

(1) スクワット運動  
スクワットは、かがむという意味です。足を肩幅よりやや広めに開き、首の後ろで指を組んで、ひじをしっかり張ります。

背すじを伸ばしたまま、ひざを外開きして深くまげて静かに起こします。息を吸いながらしゃがみ吐きながら立つと効果的です。

毎朝二十〜三十回くらい続けてみてください。いつのまにか足腰が安定した強い体になっていくのがわかります。

(2) 顔たたき

まず、鏡で自分の顔をみる習慣をつけましょう。そして、手のひらで顔をマッサージし、とくに耳たぶを温くなるまでこすりましょう。

できれば上半身を脱いで、乾いたタオルで首、胸、腕、お腹をこすりまわす。この習慣を続けていけば、皮膚の鍛錬ばかりでなく、かぜをひきにくい体をつくるのに役立ちます。なによりも眠けざましには効きます。



## 札内ママさんバレーボールチーム 家庭婦人競技 会で準優勝

家庭婦人バレーボール競技会は十一月十七日、午前九時から帯広市総合体育館で開かれました。本

町から出場した札内ママさんバレーボールチームは、みごと決勝まで進み、準優勝の成績をおさめました。

準決勝 幕別 2-1 池田  
決勝 広尾 2-0 幕別



準優勝のメダルを胸に記念写真

## 町内探訪

### 牧水の碑

自然歌人・若山牧水が夫人とともに札内の黒田温泉に旅の疲れを癒されたのは大正十五年十月十八日のことでした。牧水の旅日記では「どうせ好い所ではあるまいが」と早々に宿を逃げ出そうと思っていたが、一夜明けて、庭先から眺めた老木の紅葉などの自然の美しさに驚ろきの声をあげ、二十二日までの五日間滞在した。

昭和十二年、札内地区の歌人が中心になって牧水碑を黒田温泉の前庭に建設した。落成したのは五月三十日である。碑文の「幾山河」は牧水の高



弟・大悟法利雄氏所有の短冊を写真で引き伸ばし刻字したもの。なお、牧水碑を現状の温泉坂の昇り切ったところに移設したのは昭和四十八年五月三十日である。また、牧水碑が縁となつて牧水の生れ故郷・東郷町と友好町の盟約を結んだ。調印式は四十九年二月八日。

## 町スケート協会新役員

スケート協会の総会は十一月十日、町民会館で行なわれ、今シーズンの新役員が次のとおり決まりました。

- 会長 村上昭二郎
- 副会長 新田勝治 田所富男
- 事務局長 古田昭一
- 事務局次長 葛西良夫
- 総務企画部長 榎本基
- 審判部長 齊川信行

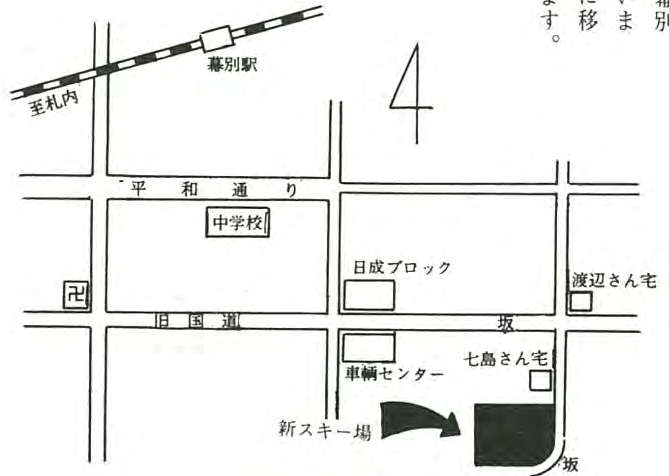
施設管理部長 中村忠行  
技術指導部長 亀谷雅彦  
会計 中条静子  
監査 広瀬堅持 高山正

## お礼

運動・スポーツ活動に関する調査を十一月から十二月にかけて、町内の二十〜五十代の男女四百八十人を対象に実施しました。回答いただいた資料は体育振興に役立てたいと思っております。ご協力ありがとうございました。 (社会体育係)

昨年まで町営スキー場は、幕別温泉ホテル西側に設けられていましたが、今シーズン明野地区に移転されますので、お知らせします。

# 町営スキー場を 今シーズンから 移転します



## 南町公区で 敬老会



公区の人々のあたたかい心で今年で3回めの敬老会

南町公区（新屋敷伝公区長）では、十一月二十三日宝町近隣セ

ンターで、南町に住む七十歳以上のおとしよりを招いて敬老会を催しました。

南町には七十歳以上のおとしよりが十五人います。この日出席した方は九人で、最高齢者は田所コシノさん（八十五歳）。南町公区では日ごろから子ども会育成や親睦行事など多彩な活動をしています。が、おとしよりにも楽しい一日を、公区独自で敬老会を企画した

ものです。こうした行事の大きな支えとなっているのが婦人会の協力です。この日も、婦人会の人たちの手作りの料理や踊りが会に彩りを添えていました。

招待されたおとしよりも、「全町的な敬老会も、もちろん楽しいが、こうして隣近所の者どうしの集まりもとても楽しい」と話していました。

### 篤志寄付あががたいお礼です

三万円 伊藤昭雄さん（上稲志別）から、日新老人クラブへ。  
五万円 大道孝一さん（相川西）から、父が生前お世話になりました

したと町社会福祉協議会と中央老人クラブへそれぞれ二万円、相川西老人クラブと相川小学校へそれぞれ一万円を。

二万円 社会福祉法人厚生協会わかふじ寮（藤川マキ工理事長）から、即売会益金を身体障害者福祉協会十勝支部幕別分会へ。

三万円 鈴木江代子さん（新北町）から、ボランティア活動へ。

五万円 金谷辰展さん（錦町）から、母が生前お世話になったお礼ですと、寝たきり老人の方へと町社会福祉協議会に。

千円 佐藤茂さん（依田）から、寝たきり老人の方へと町社会福祉協議会に。

千円 匿名の方から、少しばかりですが町社会福祉協議会へ。

二万円 大原政雄さん（駒島）から、町社会福祉協議会へ。

三万円 熊谷捨雄さん（緑町）から、妻が生前お世話になりましたと町社会福祉協議会へ。

## 健康XZ

# かぜ

これからは、かぜのはやる季節です。冬にかぜが流行するのは、閉鎖された場所にたくさんの方が集まり、空気を通して感染する機会が多いからです。

かぜは人から人へうつる伝染病で、いろいろなウイルスが鼻やのどの粘膜にくっついて増殖し、病気を起こします。それもおくわずかな量のウイルスなのでマスクのすき間を自由に出入りすることができません。そして、口や鼻に入ってしまったウイルスは、ウガイくらいで除けるものではないです。マスクやウガイは、あまり効果のない予防方法だといえるでしょう。

## 栄養とって、ゆっくり休養

それでは、予防手段は何か。小さな子どもや、おとしよりはなるべく人ごみに出かけないことです。学校や会社へ行かないければならない人は予防接種を受けることが必要です。しかし、

二回接種して八〇%の予防率です。とにかく、かぜをひいた人もひかない人も、人ごみに行かないことが予防の出発点になります。

十分に栄養をとり、暖かくしてゆっくり寝ていることが最も良い治療です。薬によって熱やせきなどの症状を抑え、治ったような気になって学校や会社へ出てウイルスをまき散らし、自

分には七十歳以上のおとしよりが十五人います。この日出席した方は九人で、最高齢者は田所コシノさん（八十五歳）。南町公区では日ごろから子ども会育成や親睦行事など多彩な活動をしています。が、おとしよりにも楽しい一日を、公区独自で敬老会を企画した

招待されたおとしよりも、「全町的な敬老会も、もちろん楽しいが、こうして隣近所の者どうしの集まりもとても楽しい」と話していました。

（民生課・保健婦）

消防署からのお願い

# 火災現場の駐車はやめて

火災が発生すると、火災現場に急行する消防車の前後を走ったり所かまわず乗り捨てる家用車などが、消火活動の支障になっています。

特に冬の間は雪のために道路がせまく、消防車がスムーズに火災現場に入れないことがあります。

家用車による現場乗り入れは、後からくる消防車の侵入に支障のないように駐車してください。消防車の走行妨害や、消火活動の妨げになる行為は、消防法の罰則の適用を受けることがあります。

また寒さが厳しくなるほど、火災の発生も多く、老人や、子ども

のいたましい焼死事故が報じられています。私たちの町からは、そのような悲しい事故のないようにふだんから避難の方法などを家族で話しあっておきましょう。

## 救急ワンポイント

気温が低くなるにつれて、家庭内でのやけどがたいへん多くなります。むやみに薬(特に油類)をつけると、病院での治療がしにくくなります。

やけどをしたら、冷たい水で患部を冷しながら、病院へ行って手当てを受けましょう。(火傷は冷しぬくことが一番です)

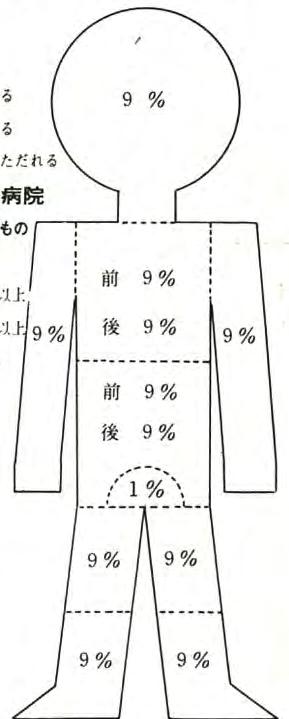
火傷部位の体表面積に対するパーセンテージ

### やけどの分類

- 第1度 赤くはれあがる
- 第2度 水ぶくれになる
- 第3度 表皮がむけてただれる

### 程度による搬送病院

- ①総合病院へ送るべきもの(重症)
  - 第2度で体表面積の30%以上
  - 第3度で体表面積の10%以上
- ②一般病院でよいもの(中症)
  - 第2度で15~30%
  - 第3度で10%以内
- ③通院でよいもの(軽症)
  - 第2度で15%以下
  - 第3度で2%以下



## お誕生おめでとう

- 藤原 美公(清喜・長男)幸町  
坂本 光(永光・長男)幸町  
那須 盛章(将生・長男)本町

## 灯油は、現状で安定する模様。

11月

小売価格の動き

	幕別町	帯広市	池田町	音更町	芽室町	十勝管内平均	対前年比
豚肉 (上100g)	154円	172円	157円	158円	169円	162.1円	▲1.8
自主流通米	3,550	3,872	3,775	3,950	3,665	3,794.6	10.5
牛乳 (よつ葉500cc)	104	104	104	112	103	107.1	13.3
バター (雪印225g)	307	317	321	308	317	310.5	5.8
チーズ (雪印225g)	258	261	282	265	260	263.2	▲1.5
小麦粉 (薄力1kg)	154	160	157	147	152	155.5	13.3
味噌 (寿桐印1kg)	192	208		218	196	202.8	8.2
しょうゆ (キッコーマン1.8ℓ)	336	336	355	357	347	341.7	▲2.4
サラダ油 (日清1,650g)	668	662	655	605	729	668.3	▲8.2
天ぷら油 (日清1,650g)	578	595	590	572	654	583.8	▲8.3
砂糖 (スズラン上白1kg)	240	259	265	254	237	261.3	▲19.2
マヨネーズ (キューピー300g)	200	194	213	196	205	201.6	▲5.1
クリーニング (白 Y)	100	100		122	98	109.3	12.2
理髪 (大人)	1,575	1,580	1,725	1,325	1,770	1562.7	10.0
ちり紙 (白竜1,200枚)	401	397	380	414	379	390.8	4.1
トイレットペーパー (ホクシュー4ロール)	200	202	210	170	182	195.1	▲2.4
洗剤 (新ザブ1,650g)	572	581		637	568	587.6	-
灯油 (1ℓ)	39	38.5	38	38	39	38.8	6.5
灯油 (18ℓ)	693	703.1	710	684	714.6	703.5	8.3

※対前年比中▲は下がった品目

## おめでとう

田中 志けさん(本町)七十六歳  
熊谷 ユキエさん(緑町)五十歳

- 磯部 律子(敏雄・二女)千住  
和田 智旭(松雄・長男)途別  
福西 亮了(松司・二男)泉町  
桜井 愛美(清作・長女)泉町  
上野 佳克(裕司・長男)泉町  
磯部 真有美(光成・長女)泉町  
山田 まり子(政徳・長女)泉町  
伊東 千絵美(昌彦・長女)中央町  
杉山 裕美(貞美・二女)駒島  
千葉 圭二(十三夫・二男)南勢  
村吉 晃和(政美・長男)豊岡  
助川 麻衣子(順一・二女)猿別  
阿部 浩(正典・三男)旭町  
池田 将(幸男・長男)旭町  
筈間 美代(政一・長女)旭町  
坂口 愛(唯志・二男)緑町  
佐藤 一郎(末雄・長男)南町

## 結婚おめでとう

- 丹崎 一洋(慎子(武田)本町)  
西村 栄(敏子(和島)緑町)  
加藤 定夫(真智子(飯野)あかしや町)  
松田 俊勝(有子(加藤)あかしや町)  
堂場 博三(行子(中村)あかしや町)  
馬淵 敏明(由紀子(横谷)泉町)  
伊賀 照男(ぶ子(若松)桂町)

教育委員会	
委員長	梅田 敏男
委員	黒川 喜雄
委員	新田 彰生
委員	辺見 徳明
委員長	福田 省市

## おめでとう

- 町長 大石 忠男  
助役 高橋 一男  
収入役 小尾 丁二

企画 幕別町役場 編集 町民課広報広聴係 印刷 ソービー印刷

# 十四人、一団体を表彰

今まで十一月三日の文化

の日に実施してました町の功労賞等表彰式が、こと

しから開町記念日の十月一日に開催することに第四回臨時町議会（八月二十二日）で改正されました。

昭和五十二年度の表彰式は十月一日午前十時から町民会館で開かれ、次の通り団体一、個人十四人の方々を表彰しました。敬称略



宮本喜五郎  
自治功勞

昭和二十六年四月、当時の町行政嘱託員として任を受けて以来、さらに昭和三十四年四月には町行政区設置条例施行による初代公区長として現在に至る通算二十六年もの永きにわたり、町政の推進役として本町の自治振興に寄与され、また、地域の発展にその中心的役割を果たされた。現住所は豊岡、五十九歳。

小島行雄

自治功勞

昭和二十七年一月、当時の町行政嘱託員として

任を受けて以来、さらに昭和三十一年四月には町行政区設置条例施行による初代公区長として現在に至る通算二十五年もの永きにわたり、町政の推進役として本町の自治振興に寄与され、また、地域の



鉾館 守

社会功勞

発展にその中心的作用を果たされた。現住所は新和、五十二歳。

昭和二十六年十二月に入団以来二十五年間、非常勤消防団員として従事、過去の出初式の登梯要員として、入団以来十余年間活躍、また災害時等には分団長の補佐役として団員を統率、副分団長の職責を十分果たし更に訓練、諸消防大会には卒先参加し、分団の



発展におおきく貢献している。現住所は幸町、五十歳



蔵野金祐  
産業功勞

昭和二十七年

以来現在にいたる二十年の長きにわたって、本町森林組合の理事として養苗事業に専念され、その技術をもって優良苗木の生産、さらには本町民有林の植林、育林につとめ、本町の緑化に貢献された。また、昭和三十四年から四十一年まで民生委員として社会福祉の増進にも努められた。現住所は軍岡、七十七歳



高島 栄  
産業功勞

昭和二十五年

以来、現在にいたる二十数年の長きにわたって幕別町森林組合の理事として本町民有林の植林および保育に従事し、その卓越せる指導力と豊富な識見は衆の認めるところであり、また、さらには同組合の監事としても森林組合の経営に尽力され、本町の緑化推進にあたられた功績は大である。住所は糠内、七十五歳



笹原 登  
産業功勞

氏は幕別町

長に三期六年、商工会長に二期四年間にわたり就任し、町商工会の運営、事業の推進に積極的尽力し、さらには商工会館の新築、市街地区の街路灯の整備拡充を促進するなど、企画実践力を発揮し、時代に即応した幕別町商工会の基礎を築いた功績は大である。現住所は錦町、六十五歳。

## 相川北甜菜指導実践会

### 産業 奨励

昭和三十九年、四十一年と相次ぐ冷害凶作から従来の経営型態を反省、昭和四十六年に相川北甜菜指導実践会を設立した。以来、大



森脇正己  
産業功勞

長として現在に至り町内畜産の振興発展に多大の貢献をされた。また、多年にわたり幕別農協理事として畜産専門委員長、十勝農協連畜産専門委員として畜産全般にわたり積極的に推進し、特に町内馬産改良の実績

は氏の努力によるものである。住所は明野、六十四歳



の結果、各作物とも全道平均を大きく上回る成績をあげ、その技術水準は極めて高く全国から注目されている。特に甜菜の生育期間の延長を図るため融雪、播種、間引、定植、防除の五作業を実施する五早栽培運動の展開と三十項目にわたる基本技術の推進運動、独創的な育苗法の開発と共励会実施による健苗の確保に二十六戸の営農集団が一丸となって実施し、この努力が実を結び、昭和五十一年の日本農業祭において天皇杯賞の栄与に輝いた。

昭和三十三年に種馬育成組合を創立、初代組合



石川朝則  
産業功勞

大正三年現  
在地に人植以  
来、農業を営むかたわら馬匹の改  
良に意欲を燃やし大正十一年に種  
雌馬二頭を導入し改良に努力、氏  
の改良系統馬は十勝全域に分布され、  
十勝重種馬の根源をなした。特に氏  
の代表的名馬は管内随一の名声を  
博し十勝重種馬生産地として謳歌  
される基礎を築かれた功績は大で  
ある。住所は相川。七十六歳。



目黒 盛  
産業功勞

終戦によつ  
て公職追放を  
受け開拓農家へと道を転じて以来  
三十年、帰農年令四十歳なかばと  
いう悪条件を克服、今日の営農基  
盤を築かれた。昭和三十七年には  
幕別農協監事に、四十二年には代  
表監事となり、十三年にわたり戦  
後未曾有の転換期といわれた三十  
年、四十年代における農業の発展  
に寄与された。七十六歳（相川）

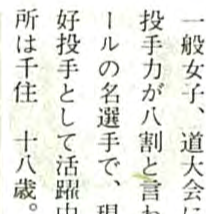
王 置 清  
産業功勞



小山義雄  
産業功勞



昭和八年十勝種  
馬牧場に奉職、  
昭和二十四年ま  
で管内各地に種牡馬管理者として  
巡遊された。のち幕別農協に招へ  
いされ、十勝馬産の改良増殖に専  
念された。停年退職後も種牡馬管  
理者として現在も活躍されている  
が種馬の管理技術は十勝随一の名  
声があり長き  
にわたり情熱  
を傾注した。  
現住所は駒島、  
六十九歳。



松田千歳  
スポーツ奨  
励

昭和五十一  
年の全日本高校女子ソフトボ  
ル選手権十勝地区予選に優勝し、北  
海道予選に優勝、全国大会に参加  
した。五十二年には国民体育大会  
一般女子、道大会に参加するなど  
投手が八割と言われるソフトボ  
ールの名選手で、現在も全道一の  
好投手として活躍中である。現住  
所は千住。十八歳。



石川雅洋  
スポーツ奨  
励

昭和五十二  
年六月に開催された第十六回十勝  
青年大会の陸上に出場し、走高跳  
に一桁八十センチを出して優勝した。  
また八月二十一日に開催された第  
二十八回全道青年大会に出場し、  
走高跳で一桁八十八センチを跳んで優  
勝するなど走高跳では全道一の選  
手である。十一月には全国大会に  
出場予定。住所は古舞。十九歳。

高島 太一

善行賞

十数年来、本町二、三  
公区の清掃美化に毎朝  
妻子と共に努められつ

毎月十五日を清掃日と定め実施している  
が、高島氏の行動は地域住民はもとより  
通行する方々にも感謝されており、この  
奉仕的行動は他の模範である。四十九歳。



有珠山噴火の虻田町へ  
救援牧草を直送

酪農振興会から

た。「困った時はお互いさま」  
との声から始まった今回の救援  
活動ですが、二百十二戸のみ  
なさんご協力には心暖たまる  
ものがあります。

また、輸送には阿部初夫会長、  
富谷晴一、幕別農協専務も同行さ  
れました。

今回ご協力いただいた農家の  
みなさんには紙上から失礼です  
が、心からお礼申し上げます。

このほか、各団体、一般の方  
などからも多くの義援金が寄せ  
られています。義援金受け付けは  
役場民生課、札内支所、各出張  
所で行っています。

有珠山の噴火によって被害を  
受けた虻田町の酪農家へ、本町  
から救援の友愛牧草が届けられ  
ました。  
これは、幕別農協酪農振興会  
(阿部初夫会長)によって供出  
されたもので、呼び  
かけに応じた町内二  
百十二戸の農家から  
約十二・五トの牧草  
が集まりました。

救援の牧草はさつ  
そく、九月二十日に  
町のダンブ五台を使  
って虻田町へ直送し  
ました。そして、こ  
の友愛牧草は同日、  
虻田の被災農家へ直  
接手渡され、現地で  
はこの思わぬ救援に  
大いに感謝されまし

